



オリコンサルが出前講座

小学生にインフラの魅力

オリエンタルコンサルタンツは、福岡県筑紫野市の原田小学校4年生50人を対象に、出前講座を開いた。写真。「情熱とやりがいプロジェクト」の一環で、「仕事そのものが社会貢献」というコンサルタンの魅力とやりがいを伝えた。

出前講座では、道路が完成する

までの調査、設計の流れを写真などで分かりやすく説明した。児童からは、「道路や橋などのインフラの大切さがよく分かった」「コンサルタンツという仕事は面白そう」などの感想が寄せられた。

同社は、社会資本整備の意義やコンサルの役割を理解してもらうため、今後も全国で開く。